

編集室
より

●不安定な天候が続いた4月下旬、子が体調を崩しました。ゼーゼーが続き、夜中也咳込みます。気管支拡張薬を吸入・服用し症状は治まってきましたが、再診時おそろおそろ尋ねてみました。「やはり喘息ですか？薬は飲み続けなければいけないのでしょうか？」

●医師は「その可能性が高いですね。“小児喘息”と聞くと肩を落とす親御さんが多いですが、大人も便秘や肌荒れなど、誰もが弱い部分をもっています。病気とうまくつきあっていきましょう」。また「症状には出ないが、体内では気管支の炎症が続いています。症状を抑えるだけでなく、予防的に薬を飲みながら、季節の変わり目などどの時期に調子が悪いのか、経過を追うことも大切です。長い目でみながら、状態に応じた治療をしていきましょう」と電子カルテの記録を見ながら話してくださいました。

●本特集の論文や座談会から、糖尿病診療の難しさが伝わってきます。経口薬やインスリンが次々と登場し、選択肢の多さがかえって医師を悩ませます。加えて、食事・運動療法など、患者の治療参加が不可欠なことも、その一因だと思います。病識のない患者に病気を自覚してもらうこと、長く病気とつきあっていくことを説明し、患者の思いや生活を考慮しながら治療を継続させていくのは、治療法が進歩しても、医師にとっては永遠の課題でしょう。

●何でも相談でき、ときに叱られときに励まされながら、長く診てもらうことのできる医師との出会いをととてもうれしく思います。本号でも、多くの先生方の心遣いに触れました。(S)

medicina (vol.45 no.6)

2008年6月10日発行(毎月1回10日発行)

定価2,520円(本体2,400円+税5%)

2008年年ぎめ予約購読料36,740円

(ただし、増刊号を含む。送料弊社負担)

担当：今田、高須、滝沢、鋤柄

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集部直通 (03)3817-5717

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

E-mail : medicina@igaku-shoin.co.jp

医学書院ホームページ : <http://www.igaku-shoin.co.jp>

振替口座 00170-9-96693番

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03)3803-3131

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2008, Printed in Japan.

• 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

• JCS <©日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に©日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670)の許諾を得てください。